



シマンテック テスト用 CA 認証業務運用規程(テスト CPS) 日本バックエンド

お客様は Symantec Corporation(注)(以下「シマンテック」という)の「テスト用証明書 運用規程(以下、テスト CPS)」を慎重にお読みください。お客様が、テスト用証明書、あるいはテスト用 CA ルート証明書(これらの定義については後述)、の発行を依頼、使用、あるいは依頼されるに際して、お客様は、(1)このテスト CPS の定める規定を遵守する法的な責任を負っていること、(2)テスト CPS の当事者になること、に同意することになります。お客様がテスト CPS の定める規定に同意されない場合、テスト証明書、テスト CA ルート証明書、あるいはこれらにかかわる全てのコンポーネントに対し、お客様はそれを依頼し、使用し、あるいはそれに依頼することはできません。

(注)「Symantec Corporation」は、米国デラウェア州法人であり、アメリカ合衆国 94043 カリフォルニア州マウンテンビュー、エリスストリート(350 Ellis Street, Mountain View, California)に主たる事業所を有する Symantec Corporation 及びその完全子会社(株式会社シマンテックを含む)を意味する。

当テスト CPS は種々の規定を定めております。これらの規定に基づき、シマンテックのテスト認証局はテスト用マネージド PKI 証明書、サーバ・Digital ID 証明書を発行・管理し、また、テストのための CA およびテスト認証に対して証明書が使用されることとなります。

テスト証明書に記載された公開鍵に対応する秘密鍵の主体であり、テスト証明書が発行され、それを使用する能力があり、且つ、それを使用することが許可されている個人あるいは組織がテスト・Digital ID の加入者となります。テスト証明書によって、加入者は、サーバ・Digital ID 証明書を適切に利用することにより、ウェブサイトが確実なセキュリティを提供するというプロセスをシミュレーションすることができます。マネージド PKI テスト証明書によって、加入者は、(1)マネージド PKI 管理者となり、証明書の発行を承認したり、管理者の役割を体験したりすることができたり、(2)証明書の機能性をテストすることができます。当テスト CPS に準拠し、且つ、承認されたテストの目的のみに限定し、シマンテックはそのウェブサイトにてテスト CA ルート証明書を有効とします。このテスト CA ルート証明書をダウンロードし、使用する者(加入者の従業員あるいは代理人を含みますが、それだけに限定されません)は、サーバ・Digital ID 証明書を適切に利用するウェブサイトに対して、ブラウザがそれを認証し、セキュアなチャネルを確立するプロセスをシミュレーションすることができます。当テスト CPS は、それが法的に拘束されること、および、加入者およびその他のユーザーに通知することを目的としています。

当テスト CPS の約束事を念頭に置き、且つ、法的に拘束されることを考慮した上で、加入者およびユーザーはテスト証明書の発行と使用に関して次のことに同意します。



1. 承認されたテスト目的のみへの限定使用

テスト証明書およびテスト CA ルート証明書はテストの目的にのみ限定して利用されなければなりません。テスト証明書およびテスト CA ルート証明書およびこれにかかわる全てのコンポーネントは他の如何なる目的のために使用し、あるいは依拠してはなりません。これには商業取引を行うこと、加入者、あるいはテスト CA の同一性を認証すること、あるいは何らかの情報の機密性の検証にかかわることを含みます。技術的なテスト目的以外の如何なる目的にもテスト証明書あるいはテスト CA ルート証明書の発行を依頼し、また、使用してはなりません。加入者およびユーザーは、加入者の同一性ならびに権限について、その認証あるいは承認がテスト CA およびシマンテックによって一切なされていないことを了解します。

2. 発行と使用

テスト証明書発行のための正確、且つ、承認済みの申請書がシマンテックによって受領され、承認されると、シマンテックは加入者に対してテスト証明書を発行します。また、シマンテックは加入者およびその他のユーザーに対して、テスト CA ルート証明書へのアクセス権を提供します。テスト証明書およびテスト CA ルート証明書は、(1)サーバ・Digital ID 証明書を適切に利用するウェブサイトに対して、ブラウザがそれを認証し、セキュアなチャネルを確立するプロセス、(2)マネージド PKI 管理者が、証明書の発行を承認したり、管理者の役割を体験したりするプロセス、(3)証明書の一般的な機能性をテストするプロセス、をシミュレーションするためのテスト目的にのみ限定使用されなければなりません。

3. 中断および破棄サービス

加入者およびユーザーは、加入者の依頼によるテスト証明書の中断あるいは破棄をシマンテックは要求されないということに同意します。シマンテックは自身の判断によって、どれでもあるいはすべてのテスト証明書の破棄ができる権利を有するものとします。

4. 公表の受諾

シマンテックはシマンテックのテスト CA 階層内外におけるテスト用認証情報を頒布するため、テスト証明書、あるいはテスト証明書の内容の如何なる部分に関しても、これを公表し、あるいはこれを公知する権利を有するものとします。

5. 保証の否認

シマンテックが発行するテスト証明書;シマンテックによって本合意書において提供するサービスに関し、シマンテックは如何なる保証もこれを否認します。これには、特定目的への商品性または適合性へのあらゆる制限的あるいは黙示的保証の否認を含みます。シマンテックはあらゆる者に



対して、いかなる表明も保証も行いません。シマンテックは、シマンテックがテスト証明書を発行した加入者が実際にシマンテックに提供された情報の中でそれを申し出ている人または組織であることについて、または、加入者が実際に当該テスト証明書あるいはテスト CA ルート証明書に記載されている人もしくは組織であることについて、如何なる表明または保証も行なうものではありません。シマンテックはテスト証明書、テスト CA ルート証明書に含まれる情報、あるいはかかるテスト証明書について実行されている暗号手段の結果の正確性、真正性、完全性あるいは信頼性に関して如何なる保証も行なうものではありません。シマンテックまたはその従業員もしくは代表者が与える口頭または書面の情報またはアドバイスによって、新たに保証が生じたり、またシマンテックの義務の範囲が拡大するものではありません。

6. 責任の制限

何れの当事者も、他方当事者に対し、損害が予見可能であるか否かを問わず、如何なる派生的、間接的、特別、あるいは付随的損害につきその責任を負わないものとします。

かかる証明書に関して、当事者ならびに第三者に対するシマンテックの責任は、契約上であろうと、民事上であろうと、その他であろうと、その責任をおわないものとします。

7. 証明書の期限

テスト証明書および当事者の責任は、以下の期間で終了します。シマンテックは理由の如何にかかわらず自らの判断によって、当テスト CPS に基づき、加入者に対する責任を終了し、テスト証明書を破棄する権利を有します。

【テスト証明書の種類と有効期限】

- テスト用サーバ・Digital ID 証明書は、証明書発行の日から二週間
- 試用版 S/MIME・VPN 証明書は、管理者設定により、証明書発行の日から最大 2 ヶ月間
- パイロット用 サーバ証明書は、パイロットアカウント発行者が合意した場合を除き、証明書発行の日から 1 年間
- パイロット用 クライアント証明書は、パイロットアカウント発行者が合意した場合を除き、管理者設定により、証明書発行の日から最大 1 年間

8. 期限終了あるいは廃棄後

理由の如何を問わず期限終了あるいは破棄により、加入者のテスト証明書およびそれにかかわる全てのコンポーネントの使用、ならびにそれに依拠することは、理由の如何を問わずできません。かかる期限終了、あるいは破棄は、当テスト CPS の 4, 5, 6, 8 および 9 条ならびに条文の全項の有効性に何ら影響を与えません。これらの条項は、その完全な履行に必要な限度で効力を有し続



けるものとします。ユーザーはテストの終了に際し、ブラウザからテスト用 CA ルート証明書を削除しなければなりません。

9. 雑則

9.1. 準拠法

当テスト CPS 条項の構成およびここにおける当事者の権利と義務の解釈および執行の有効性については日本法をその準拠法とします。

9.2. 継承および譲渡

本合意書に別段の定めがない限り、本合意は、本合意当事者の継承人、遺言執行人、相続人、代表者、管財人を拘束し、また、それらの者の利益に帰するものとします。テスト CPS あるいは加入者に発行されたテスト証明書のどちらも、加入者により譲渡されるものではありません。かかる継承あるいは譲渡、権限の移譲は一切無効であるものとします。

9.3. 可分性

当テスト CPS の何れかの条項またはその適用がその理由または程度を問わず無効とされまた執行不能となった場合であっても、当テスト CPS の残りの条項およびかかる条項の他の人または他の状況への適用については、当テスト CPS 当事者の意図を最大限合理的に反映するように解釈されるものとします。責任、保証または損害の制限、否認または排除を規定する当テスト CPS の各条項は全て、他の条項とは分離独立するものと解され、分離独立して執行されることが明確に合意され、了解されています。

9.4. 完全なる合意

当テスト CPS は、当テスト CPS の対象事項に関する当テスト CPS 当事者間の完全な了解と合意をなすものとし、当事者間で事前のあるいは同時の口頭あるいは書面による合意あるいは了解に代わるものとします。

9.5. 通知

加入者が当テスト CPS に関しシマンテックに対して通知、要求、または請求を行おうとされまたはその必要がある場合には何時でも、かかる連絡は、以下の住所に宛てて書面でなされるものとし、差出人料金払い済みで、配達証明付の書留郵便によって郵送された場合に限り有効とします。

株式会社シマンテック 法務部

107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44



かかる連絡は、全てその受領のときに効力を有するものとします。

9.6. 商標ならびに商標名

当テスト CPS またはその履行によって、加入者およびシマンテックは、他方当事者の商標、ブランド名、ロゴまたは商品表示に関する権利を取得するものではなく、かかる商標、商標名、ロゴまたは商品表示について権利を有する当事者の書面による許可なくしては、如何なる理由によってもそれらを使用することはできないものとします。

以上

Symantec Corporation